

文教委員会資料

所管事務の調査（視察） 新小倉小学校について

資料1 新小倉小学校建物概要等について

資料2 新小倉小学校の学校生活について

令和7年1月31日
教育委員会事務局

新小倉小学校建物概要等について

1 建物概要

- (1) 所在地 川崎市幸区新小倉 2 番 15 号
- (2) 敷地面積 16,751.79m²
- (3) 延床面積 17,660.82m²
- (4) 構造・規模 校舎・体育館棟 鉄骨造地上4階建 (17,541.20m²)
屋外体育倉庫 木造平屋建 (97.20m²)
駐輪場 鉄骨造平屋建 (22.42m²)

2 設計者及び施工者等

(1) 設計者

株式会社 梓設計

(2) 工事監理者

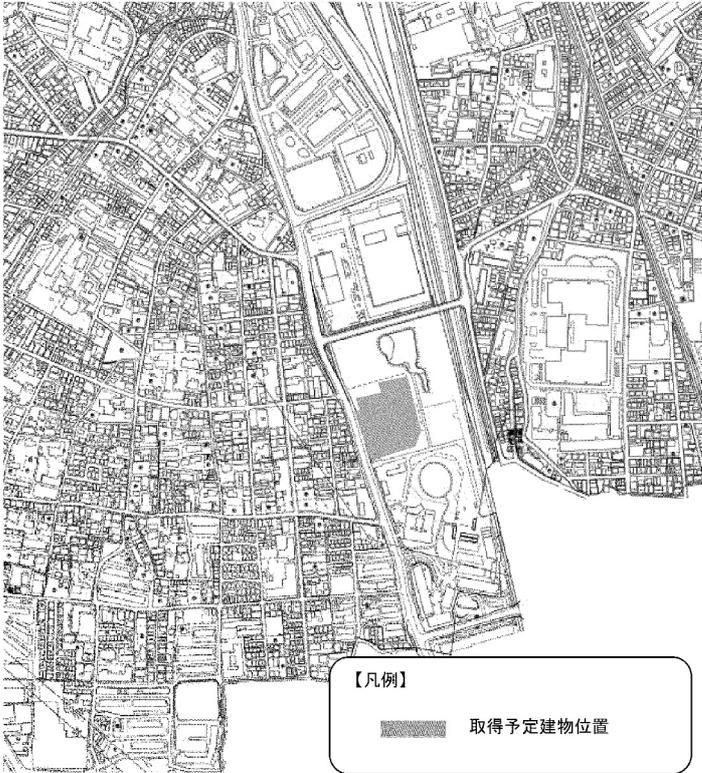
株式会社 梓設計

一般財団法人 川崎市まちづくり公社

(3) 施工者

建築工事 山根・野州・ハヤカワ共同企業体
電気設備工事 丸井・光陽共同企業体
衛生設備工事 研空・京急電機共同企業体
空調設備工事 伸栄・笠倉共同企業体
昇降機設備工事 三精テクノロジーズ株式会社

3 取得予定建物位置図等



※パースはイメージです。

新小倉小学校施設概要



※全てのパース図はイメージです

設計コンセプト

学びをつなぐ

- 児童の学び、活動、交流、発見を促す場づくり
- 教科の連携を高め、幅広い学習に対応できる環境整備
- 児童の個性を受け入れる多種多様な居場所づくり

地域をつなぐ

- 新たなコミュニティの創出
- 産・学・住の連携強化と地域に寄り添う学校づくり
- 周辺のプロムナード、オープンスペースなどとの連携

未来へつなぐ

- ZEB-Readyを目指し、省エネ効果を実感できる体験型学習環境の整備
- 地域の防災活動拠点として、有事の際も地域の拠り所となる施設
- 将来の児童数減少を見据え、一部の用途転用などフレキシブルな計画

施設の特徴

GIGAスクール構想への対応

普通教室及び特別教室にプロジェクターを整備し、GIGA端末を有効に活用した学習活動に対応しています。

環境への配慮

屋上に太陽光パネルを設置し、発電の様子を昇降口に設けたモニターで見ることができます。停電時には非常用電源として利用できます。
屋根や外壁、サッシなど外気に面する部分の高断熱・高気密化を図り、空調負荷を軽減しています。
体育館の屋根に降った雨水を貯留・ろ過し、トイレの洗浄水として利用しています。

地域開放エリアの充実

地域利用しやすい配置とし、学校と地域の幅広い活動に対応しています。

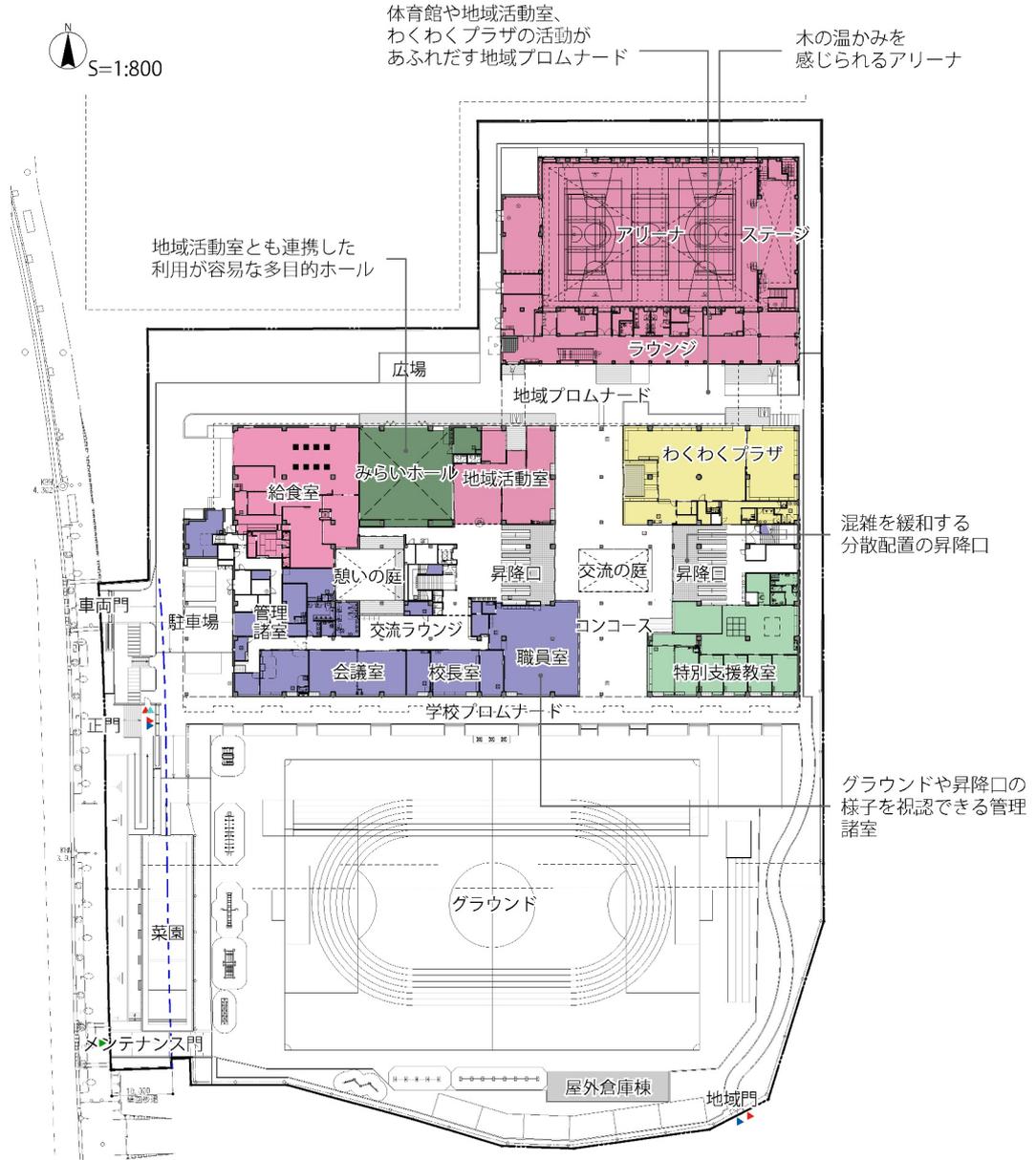
防災機能の充実

応急給水拠点としての役割やマンホールトイレなどを整備しています。災害時にも利用できる体育館空調を整備しています。太陽光パネルや蓄電池、発電機の利用など、避難所としての活用に備えた機能を有しています。



校庭から見た校舎

| | | | | |
|----|--------|------|------|---------|
| 凡例 | 普通教室 | 特別教室 | その他 | わくわくプラザ |
| | 特別支援教室 | 管理諸室 | 屋外施設 | |



グラウンド

できるだけ排水性の高い舗装となっており、職員室からの見通しに配慮しています。トラックを中心に据え、周囲に遊具を配置しています。

1階

昇降口

交流の庭に面して東西2か所に設置し、登下校時の混雑を緩和しています。

給食室

隣接する多目的ホールの窓から調理の様子を見学することができます。大量調理に対応できるよう厨房機器を備えています。

地域連携諸室

地域利用しやすい配置とし、学校と地域の幅広い活動に対応しています。

職員室

昇降口、グラウンドともに見渡せる位置に配置しています。

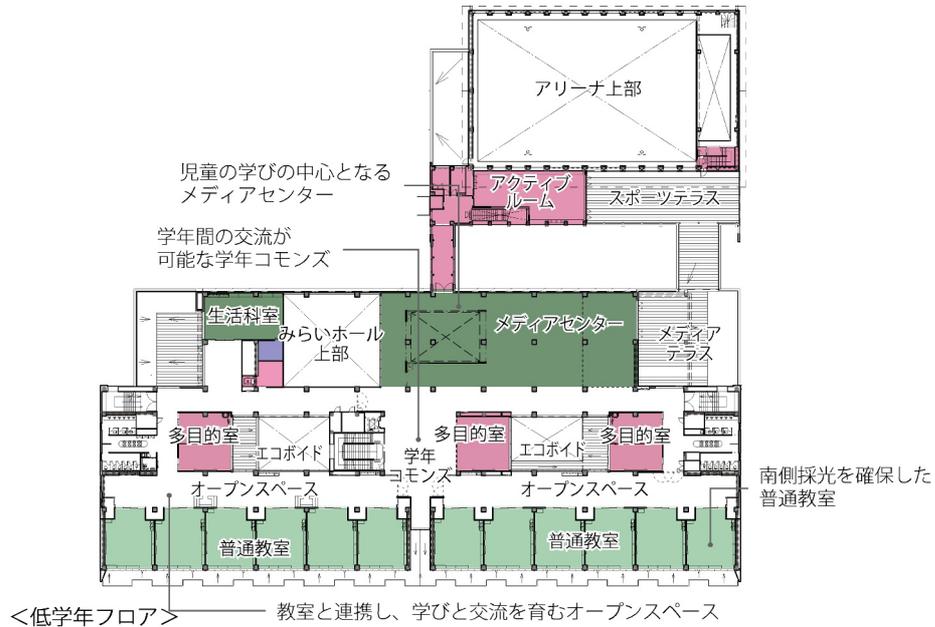
体育館

演劇や合唱、講演会、集会などの学校の多様なイベントに対応できるようにしています。熱中症予防対策及び災害時の避難所運営としての観点から、体育館に空調設備を設置しています。仕上材や構造体で多くの木材を採用しています。



体育館（アリーナ）

2F



生活科室

屋外のテラスを設け、内外で連続した多様な学習活動が行えるフレキシブルな空間としています。

アクティブルーム

低学年の軽運動に配慮し、衝撃性や吸音性に優れた仕上材を選定しています。



アクティブルーム

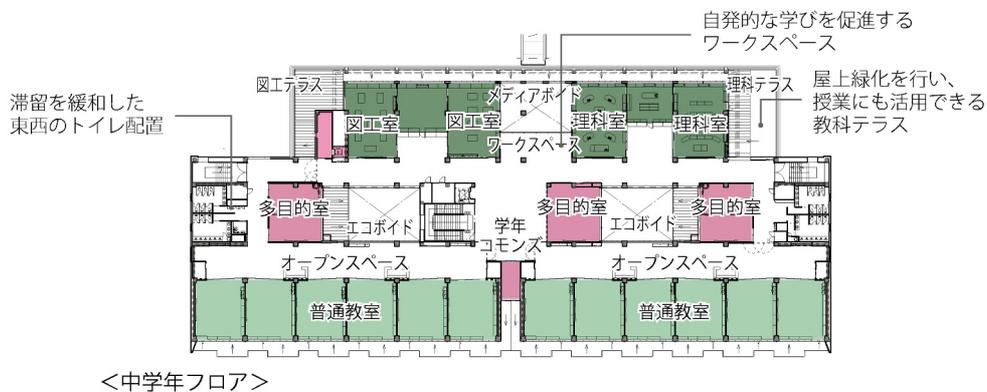
メディアセンター

図書室と多目的室を一体的にオープンなメディアセンターとして整備します。学校全体の学びの核として調べ学習等の多様な学習形態に対応できるようにしています。



メディアセンター

3F



図工室

工房のような雰囲気により創作意欲を刺激する設えとしています。

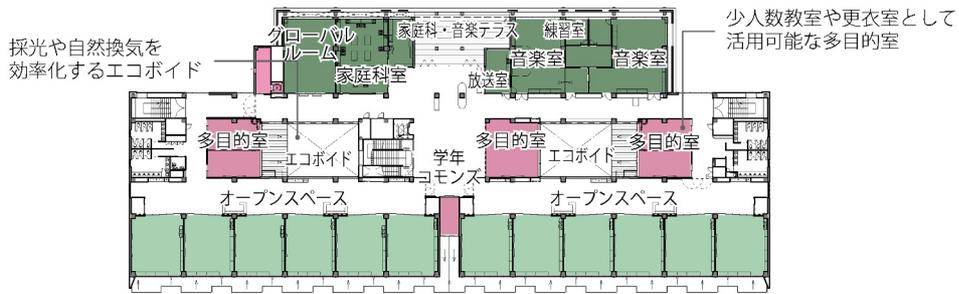
理科室

2室で理科室は異なる実験台の配置となっており、使い分けや対象とする学年、授業以外での活用など幅広い活動に対応できるようにしています。

理科テラス・図エテラス

理科室、図工室それぞれにテラスを設けており、理科の実験や観察、図工の屋外作業や作品乾燥ができる環境を整備しています。

4F



<高学年フロア>



学年コモンズ

グローバルルーム

机や椅子は容易に可動できるものとし、ホワイトボードの壁面などフレキシブルに利用できる空間としています。

音楽室

器楽や歌唱、鑑賞に相応しい適切な音響性能を確保しています。2室で種類が異なる床材とし、利用目的に応じて教室を選べます。

放送室

音楽室と繋がっており、スタジオにもなります。廊下からも放送活動を見学できるようなオープンな設えにしています。

家庭科室

調理系、被服系のどちらの学習においても使い勝手の良い設えとしています。

工事概要

建設地 川崎市幸区新小倉2番15号

設計 株式会社梓設計

工事監理 一般財団法人川崎市まちづくり公社、株式会社梓設計

工事 建築工事……山根・野州・ハヤカワ共同企業体
電気設備工事……丸井・光陽共同企業体
衛生設備工事……研空・京急電機共同企業体
空調調和設備工事……仲栄・笠倉共同企業体
昇降機設備工事……三精テクノロジーズ株式会社

建築面積 6,459.53㎡

延床面積 17,660.82㎡

構造・規模 鉄骨造 地上4階建

主な諸室 普通教室、特別支援教室
図書室
家庭科室
生活科室
理科室
図工室
音楽室
外国語教室
特別活動室
みらいホール(多目的ホール)
放送室 など

校章



デザインに込めた思い

学校づくりの基本理念である「地域とともに、ひとや環境にやさしい未来を創る次世代小学校」から着想を得て、地域全体のつながりを線の重なりで表現しています。

右に線が伸びていくデザインには、子どもたちとの明るい未来への懸け橋になれるようにという思いを込めています。既存の校章のイメージにとらわれないシンプルかつ斬新なデザインにしました。

校章決定の経緯

本校と同じ幸区内の川崎市立川崎総合科学高等学校デザイン科に校章案の募集を行い、その案を基に決定しました。

新小倉小学校の学校生活

近年多くの地域で導入が進んでいる午前 5 時間授業の時程を採用し、より充実した教育活動を目指します。授業時間数に一定のゆとりを確保しながら、集中しやすい時間帯に授業を実施し、確かな学力の育成を図ります。通常の時程よりも下校時刻が早まるため、児童がその時間を有効に活用することも期待できます。学校では、児童一人ひとりの学習状況をより一層把握するように努めていくとともに、授業や様々な活動の準備、研修などを充実させて学びの質の向上を図っていきます。

| 通常の時程 | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | |
|-------------|--------|---|------------|------------------------|-------------|------------------------------|---|
| | 5 時間授業 | 1・2・3 年 | 1・2 年 | 全学年 | 1・2 年 | 1・2・3 年 | |
| | 6 時間授業 | 4・5・6 年 | 3・4・5・6 年 | | 3・4・5・6 年 | (4)・5・6 年 | |
| 8:00～8:20 | | 登 校 | | | | | |
| 8:20～8:30 | | 朝の会・学習準備 | | 朝会 / 朝の会 | 朝の会・学習準備 | | |
| 1 | 8:30 | 1 時間目 | | | | |  |
| | 9:15 | | | | | | |
| 2 | 9:15 | 2 時間目 | | | | | |
| | 10:00 | | | | | | |
| 3 | 10:00 | 3 時間目 | | | | | |
| | 10:45 | | | | | | |
| 10:45～11:05 | | 中 休 み | | | | | |
| 4 | 11:05 | 4 時間目 | | | | |  |
| | 11:50 | | | | | | |
| 5 | 11:50 | 5 時間目 | | | | | |
| | 12:35 | | | | | | |
| 12:35～13:20 | | 給 食  | | | | | |
| 13:20～13:35 | | ロング昼休み | 清 掃 | ロング昼休み (月 1 回・全校集会) | 清 掃 | 帰りの会 / 簡単清掃 | |
| 13:35～13:45 | | | 帰りの会 / 昼休み | | 帰りの会 / 簡単清掃 | 帰りの会 / 昼休み | 委員会 (5・6 年) 13:35～14:20 |
| 13:45～13:50 | | 帰りの会 / 簡単清掃 | | | | | |
| 6 | 13:50 | 4・5・6 年 | 3・4・5・6 年 | | 3・4・5・6 年 | クラブ (4・5・6 年) 13:35～14:40 | |
| | 14:35 | | | | | | |
| 14:35～14:45 | | 帰りの会 | 帰りの会 | | 帰りの会 | | |
| 下校時刻 | 5 校時 | 13:50 | 13:50 | 13:50 | 13:50 | 13:35 | |
| | 6 校時 | 14:45 | 14:45 | | 14:45 | 委 14:25・ク 14:45 | |

- ※金曜日に委員会やクラブを実施しない場合は、4・5・6 年生が 6 時間授業になります(火木と同時程)。
- ※給食がない日は特別時程になり、4 時間授業を実施して 12:00 に下校する予定です。
- ※1 年生については、4 月と 5 月は 4 時間授業になります。給食がない日は 12:00 下校。給食がある日は 13:00 に下校する予定です。